

「風」が灯るところ 奥能登、珠洲の記憶



能登半島地震 支援企画

『風が灯るところ～奥能登、珠洲の記憶～』 完成披露上映会

連日、各メディアでも取り上げられる通り、

石川県の奥能登地域(珠洲市、輪島市、能都町、穴水町)の復旧・復興には、まだまだ時間が必要です。

映画『風が灯るところ～奥能登、珠洲の記憶～』を通して、

被災地への関心を今以上に高め、より身近に感じて頂くことが、中・長期的な支援につながると考えております。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

2024年11月16日(土) 1部: 10時30分～(開場10時) 2部: 14時30分～(開場14時)

上映後、有馬尚史監督 登壇による舞台挨拶を予定しております。

〈上映料〉一般: 1,000円／高校・大学生・65歳以上: 500円 ※中学生以下: 無料

ご参加方法: 裏面をご覧ください。

〈会場〉 BXホール・ホワイエ 文化シヤッター本社2階

住所: 東京都文京区西片1丁目17番3号

上映料は、本作品の舞台である「奥能登(珠洲市)」で市民を招いて開催する『無料上映会』の一部として使わせて頂きます。
この映画には、珠洲市民が取り戻したい「日常」が沢山残っております。

震災前の「日常」を思い起こし、その日が来る信じて前に進む希望を現地の皆様に持てると幸いです。

今回の完成披露上映会は、有志によるボランティア活動です。

能登半島地震 支援企画

『凧が灯るころ～奥能登、珠洲の記憶～』完成披露上映会

2024年11月16日(土) 1部:10時30分～(開場10時) 2部:14時30分～(開場14時)

初めまして映画『凧が灯るころ～奥能登、珠洲の記憶～』監督の有馬です。

この映画は、2023年5月5日に石川県珠洲市に発生した震度6強の地震からの復興をテーマに撮影をしたドキュメンタリーです。珠洲市は2022年の6月にも大地震が発生しており、度重なる地震に町は沈んでいました。

そんな珠洲市には、通称キリコ祭という祭を各地区で年に一回行います。多くの人がその祭を、生き甲斐に日々を暮らしています。この大事にしているお祭りを通して町の復興を見ていきました。珠洲市の人々は地震の被害に負けずに、年に一回の祭りのために日々準備をして、太鼓の練習をして、力強く復興に向かっていました。

しかし2024年1月1日、再び震度6強の地震が珠洲市で発生しました。去年の地震よりも被害は甚大、町は破壊尽くされてしまいました。私も、年末年始の復興の雰囲気を取材するため、珠洲に滞在しており、そこで被災しました。発災後も、地元の方と協力をしながら避難所生活をして、撮影を続けました。正直、監督としてお恥ずかしいのですが、何を撮れば良いかわからず悩みながら撮影し何とか作品にまとめました。

この地震で珠洲市に何があったのか、そして珠洲市はどんな場所だったか少しでもこの映画を通して伝えなければと考えております。

上映時間:85分 制作:Misty Film 監督:有馬尚史 撮影:山中将希



石川県珠洲市蛸島町 映画「凧が灯るころ」より



石川県珠洲市蛸島町 映画「凧が灯るころ」より

ご参加方法

チケットは、下記のQRコード、もしくはメールにてお申込みください。

お申込み/お問合せ:一般社団法人東北支援会プラス info@tohokushienkai-plus.com

※お名前、年齢、ご連絡先、1部もしくは2部を明記の上、お申込み下さい。※メールでのお申込みは、会場受付にて現金にてお支払いとなります。

ご注意事項

・当日のお席には限りがございます。1部:10時30分～/100名 2部:14時30分～/100名。

・当日のお席の指定は出来ません。当日の入場順となりますので予めご了承ください。

・いかなる場合においても、途中入退場はお断りさせて頂きますので、予めご了承ください。

・会場内での飲食はご遠慮ください。

・会場内では取材や記録撮影が行われ、テレビ・雑誌・ホームページ等にて、放映・掲載される場合がございます。

・BXホール・ホワイエ 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17番3号 文化シヤッター本社2階

・交通のご案内: 都営地下鉄三田線「春日駅」A5・A6出口より徒歩3分 都営地下鉄大江戸線「春日駅」A5・A6出口より徒歩3分

東京メトロ南北線「後楽園駅」8番出口より徒歩7分 東京メトロ丸の内線「後楽園駅」4a出口より徒歩12分

JR総武線「水道橋駅」お茶の水寄り出口より徒歩15分 文京区コミュニティバス「文化シヤッター前」徒歩0分



チケットお申込み



会場地図

同時開催

奥能登マルシェ

(日時) 2024年11月16日(土) 10時～17時 (会場) 文化シヤッター 本社2階ホワイエ

生産拠点や店舗が倒壊・損壊したことにより、自社での製造や販売が難しくなり、販売商品の数量を確保出来ない状況が続いております。販売数量には限りがありますが、これから長く続く復興のためにも、ご支援を頂けますと幸いです。

当日は、地震で被害を受けた奥能登地域の事業者さんもご来場致します。是非、お声かけくださいませ。



「能登のぶどう畑の紅茶」

能登ワインで収穫したブドウ葉を使ってます。
ボリュームたっぷりの綺麗な赤色は、紅葉したブドウ葉の色。
着色料や添加物は一切使用していません。



「奥能登 しおサイダー」

くせになる。体に染み渡るおいしさ。
能登半島の最北端の地で「揚げ浜式製塩法」の塩を使ったサイダー。塩の独特な味わいを感じられます。



イベントページ

当日ご参加の事業者様、
団体様、販売商品を
隨時ご案内致します



主催

一般社団法人 東北支援会 +

協力

BX 文化シヤッター